

中電工健保だより ほけん

2024 年 8 月 No.256

ホームページ <https://www.chudenko-kenpo.or.jp>

目次

- 2023年度決算と第147回組合会報告
- 2023年度保健事業の実施結果
- 2023年度特定健康診査等実施結果報告
- 2023年度健康スコアリングレポート

2023年度の決算が承認されました

2024年6月19日開催の組合会において、2023年度の決算が承認されました。

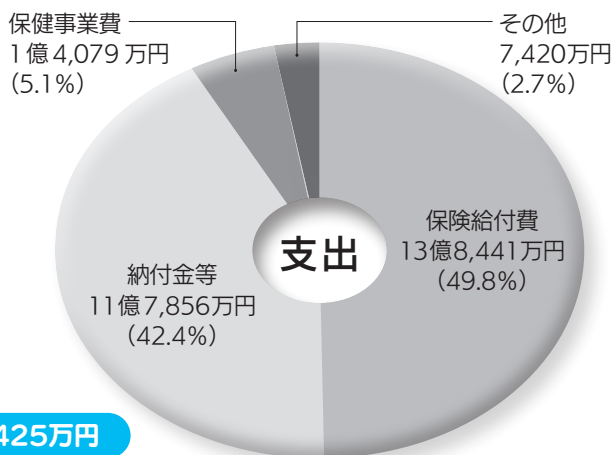
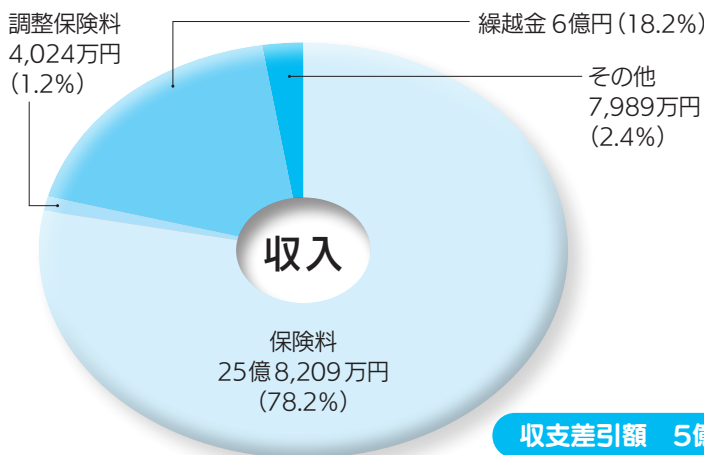
※端数処理のため、合計が合わない箇所があります。



収入 33億221万円

一般勘定

支出 27億7,796万円



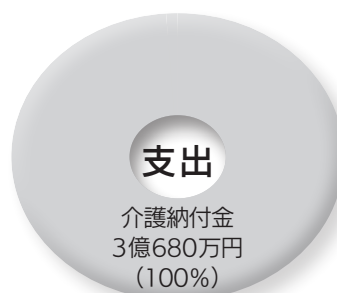
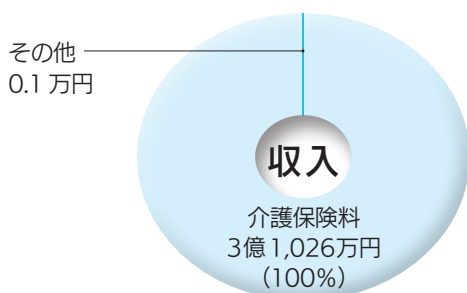
収支差引額 5億2,425万円

予算に比べて、収入面では、平均標準賞与額の減少により保険料収入が減少しました。
支出面では、納付金・保健事業費の減少等により支出全体は減少しました。
以上の結果、約5億2,400万円の黒字決算となりました。

収入 3億1,026万円

介護勘定

支出 3億680万円



収支差引額 346万円

第147回 組合会報告

●第1号・第2号議案

2023年度事業報告・収入支出決算について

2023年度の主な実施事業として、生活習慣病の予防・重症化防止のための特定健康診査・保健指導、疾病予防のための人間ドックや予防接種への補助、保険給付適正化のための被扶養者調査や診療報酬明細書の事後審査などを実施しました。

また、健保連が開催する、諸会議、協議会および健康づくり推進事業に参加しました。

なお、収入支出決算については、上記の収入支出決算をご覧ください。

●第3号議案 2023年度決算残金処分について

一般勘定の残金について次のとおり処分します。介護勘定の残金について次のとおり処分します。

別途積立金へ	2,412万1,109円
繰越金へ	5億円
財政調整事業繰越金へ	12万9,931円

準備金へ	54万3,123円
繰越金へ	291万7,000円

●第4号議案 2023年度支払余裕金・準備金・別途積立金・介護準備金の運用状況について

資産運用規程第8条に基づき報告しました。

●第5号・第6号・第7号議案 組合同約・職員就業規則・組合規程の一部変更について

規約第4条(設立事業所の名称及び所在地)の一部変更。

規約第28条(理事、理事長及び監事の選挙)と第50条(準備金以外の積立金の保有方法)の一部変更。

職員就業規則の一部変更。

会計事務取扱規程および監査規程の一部変更。

2023年度(令和5年度)

保健事業の
実施結果中電工健保組合は、これらの事業を
実施して皆さまとご家族の健康づくりを
サポートいたしました！

※%数値は端数処理をしています。

事業名	内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算比 (%)
1. 特定健康診査事業	3 ページの「特定健康診査」「特定保健指導」の実施結果 をご参照ください	21,050	19,490	92.6
2. 特定保健指導事業		7,790	7,160	91.9
3. 保健指導宣伝事業		10,570	10,020	94.8
① 健保組合ホームページ	保健事業など各種情報をタイムリーに伝達、知りたい項目 の検索および各種申請用紙の出力を可能など	500	405	81.0
② 個人向け健康ポータル サイト『MY HEALTH WEB』	個人向け各種通知、お知らせ、健康保持・増進に向けた健康 情報および支援ツールを提供するとともにポイント（インセン ティブ）を付与する（PC・スマホ・タブレット使用可能）	3,200	2,963	92.6
③ 組合機関紙	「ほけん」を年2回ホームページに掲載（当健保組合の予 算・決算、保健事業の情報提供、健保情勢の広報等）	540	535	99.1
④ 保健指導誌	「すこやかファミリー」「ジャストヘルス」を年3回送付（健 康管理・医学情報・健康づくり等の情報を提供）	5,600	5,441	97.2
⑤ 育児指導誌	「赤ちゃんとしんちゃん」「お誕生号」「お医者さんにかかるまでに」、 「きちんとかたん離乳食」「ラタス」「子どもの事故 予防」等を第1子誕生の家庭に送付	660	610	92.4
⑥ 健康保険制度広報誌	「社会保険の知識」を新入社員（グループ会社含む）へ配付	70	67	95.7
⑦ ジェネリック医薬品通知	レセプト情報からジェネリック医薬品に替えられる薬剤を 通知する（個人向け健康ポータルサイト『MY HEALTH WEB』で通知）	0	0	-
4. 疾病予防事業		113,299	103,246	91.1
① 人間ドック健診	年度年齢35歳以上の被保険者および被扶養者である配偶 者の希望者に年1回実施（受診者負担額11,000円）	96,800	93,346	96.4
② 予防接種	各種予防接種に対して、1人1回につき3,000円まで補助	13,500	7,825	58.0
③ 家族がん検診	人間ドック受診者を除く35歳以上の被扶養者が、各種が ん検診（胃、肺、大腸、肝臓、子宮、乳房）を受診したとき、 年1回各検診につき3,000円まで補助	75	10	13.3
④ 骨粗しょう症検診	年度年齢35歳以上の女性被保険者および被扶養者である配 偶者（女性）の骨密度測定に対して年1回2,000円まで補助	250	195	78.0
⑤ 歯周病リスク検査	年度年齢35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の対象者に 案内を送付し、希望者に対して検査キットにより判定を行う	880	616	70.0
⑥ 電話健康相談	電話での身体と心に関する相談（無料）	1,254	1,254	100.0
⑦ 前期高齢者訪問保健指導	健保連との共同事業	540	0	0.0
5. 体育奨励事業		2,650	873	32.9
① 体育行事補助	健康・体力づくり行事（運動会・ボウリング大会等）に本店・ 県単位の予算に応じて補助	2,650	873	32.9
6. 貸付事業		2	0	0.0
① 高額医療費貸付	被保険者へ貸付【名目計上】	1	0	0.0
② 出産費貸付	被保険者へ貸付【名目計上】	1	0	0.0
合 計		155,361	140,789	90.6

引き続き被扶養者の受診率アップや、特定保健指導対象者の減少などをめざします

2023年度の当健保組合の「特定健康診査」「特定保健指導」の実施結果を下記のとおりまとめました。今後とも問題点の改善を図りながら事業を円滑に実施し、みなさんの生活習慣病の予防・減少に取り組んでまいります。なお一層のご協力をお願いします。

特定健康診査の受診

受診率 86.2%（第三期計画目標値 87.2%）

	被保険者	被扶養者	計
対象者（人）	2,302〔101〕	916〔54〕	3,218〔155〕
受診者（人）	2,261〔79〕	513〔30〕	2,774〔109〕
受診率（%）	98.2〔78.2〕	56.0〔55.6〕	86.2〔70.3〕

※〔 〕内は任継者再掲

2023年度は、対象者の若干の減少があり、被扶養者の受診率は2022年度と比べ2.3%減少しました。昨年度と同様、引き続き被扶養者の受診率向上が当面の課題です。

特定保健指導の内訳

特定健康診査受診者中の特定保健指導対象者の人数

	被保険者	被扶養者	計
動機付支援（人）	152〔7〕	27〔2〕	179〔9〕
積極的支援（人）	257〔1〕	7〔0〕	264〔1〕
指導対象者計（人）	409〔8〕	34〔2〕	443〔10〕

※〔 〕内は任継者再掲

2023年度も、レセプトによる投薬者の情報を保健指導対象者の判定に加味した結果、特定健康診査受診者中の特定保健指導対象者割合は、**2022年度とほぼ同じ16%**となりました。

特定保健指導の実施

実施率 56.4%（第三期計画目標値 70.0%）

	被保険者	被扶養者	計
動機付支援（人）	92	4	96
積極的支援（人）	154	0	154
指導終了者（人）	246	4	250
指導実施率（%）	60.1	11.8	56.4

2023年度は、2022年度と比べ全体の**実施率は5.5%増加**しましたが、被扶養者の**実施率は4%減少**しました。

昨年度と同様、引き続き被扶養者の実施率向上が当面の課題です。

ご自身の健診結果を、表の判定値と比較し、健康づくりの参考にしてください



生活習慣病判定リスク	項目名	保健指導判定値	医療機関受診勧奨値
血 圧	最高血圧	130mmHg以上	140mmHg以上
	最低血圧	85mmHg以上	90mmHg以上
脂 質	中性脂肪	150mg/dL以上	300mg/dL以上
	HDL コレステロール	39mg/dL未満	34mg/dL未満
	LDL コレステロール	120mg/dL以上	140mg/dL以上
血 糖	空腹時血糖	100mg/dL以上	126mg/dL以上
	HbA1c（NGSP 値）	5.6%以上	6.5%以上
肝 臓	AST（GOT）	31U/L以上	51U/L以上
	ALT（GPT）	31U/L以上	51U/L以上
	γ-GT（γ-GTP）	51U/L以上	101U/L以上
血色素	ヘモグロビン値	男性	13.0g/dL以下
		女性	12.0g/dL以下

※「標準的な健診・保健指導プログラム」における受診勧奨判定値【厚生労働省】



健康状況では **血糖** と **肝機能**

生活習慣では **運動** や **飲酒** の改善が課題

「健康の通信簿」である健康スコアリングレポートの2023年度版（2022年度実績分）が、当健保組合に通知されました。当レポートは、厚生労働省などが作成するもので、これによって当健保組合の状況や健康づくりの課題が明らかになりました。

この結果をもとに、みなさんへの健康づくり・病気予防に取り組んでまいります。

顔マークの見方

全健保組合平均を100とした際の各組合の相対値を高い順に5等分し、「良好😊」から「不良😞」の5段階で表記しています。



健康状況

どの項目も他健保組合に比べて状態が良いものはありません。その中でも特に肝機能リスクと血糖リスクは状態が悪く注意が必要です。

	当健保組合	顔マーク
肥満リスク	91	😞
血圧リスク	96	😐
肝機能リスク	86	😡
脂質リスク	93	😞
血糖リスク	69	😡

※数値が高いほど、良好な状態 [全健保組合平均：100]
※2022年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計

生活習慣

これまでのスコアリングレポートでも、運動・飲酒習慣については平均を下回る結果が出ていましたが、依然として悪い習慣を続けている傾向がわかります。

	当健保組合	顔マーク
喫煙習慣リスク	98	😐
運動習慣リスク	79	😡
食事習慣リスク	103	😐
飲酒習慣リスク	98	😞
睡眠習慣リスク	108	😊

※数値が高いほど、良好な状態 [全健保組合平均：100]
※2022年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計
※生活習慣データについては、一部任意項目であるため、各保険者が保有しているデータのみで構成

\\ 使ってみよう！ // マイナ保険証

マイナンバーカードを保険証として利用するには？

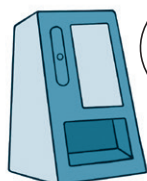
ご自身で「保険証利用の登録」を行う必要があります（登録は1回のみ）。急な病気のときにあわてないよう、早めに登録しておきましょう。

保険証のマイナンバー
利用登録方法は**4っ！**

スマホで
簡単！



マイナポータル



医療機関窓口の
カードリーダー

受診時に
簡単に
できます！



セブン銀行ATM



市区町村の窓口